

京都府地球温暖化防止活動推進センター通信

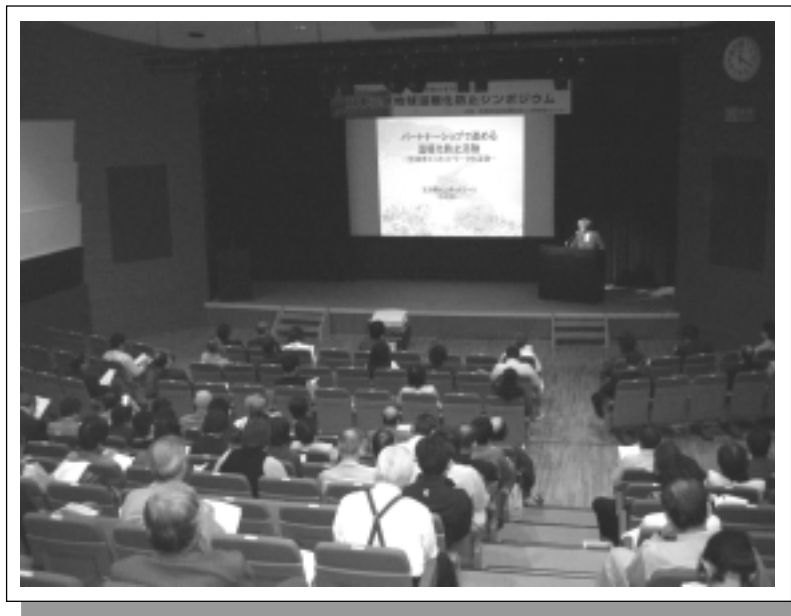
STOP! GLOBAL WARMING

うぉーみんぐ

LET'S WARM UP OUR ACTION

平成16年
秋・冬号
～第3号～

地球温暖化問題に取り組む人のための通信です。
実践活動への意欲を、アイデアを、仲間同士の関係を、ホットに温めます！



「天橋立を守ろう！日本三景地球温暖化防止シンポジウム」の様子
(関連記事 2～3面)

CONTENTS

巻頭特集

「天橋立を守ろう！日本三景地球温暖化防止シンポジウム」を開催しました.....2～3

CLOSE-UP 地域活動！

「地球の学校と親子温暖化教室」(長岡京市).....4

温暖化対策の仲間たち

「コンシューマーズ京都(京都消団連)」.....5

イベント情報・エコの豆知識

.....6

活動レポート

.....7

事務局からのお知らせ 他

.....8



京都府地球温暖化防止活動推進センター

Kyoto Center for Climate Actions

京都府地球温暖化防止活動推進センターは、府内の温暖化防止活動を様々な面からサポートし、一層活性化させることを目的に活動するセンターです。平成15年10月10日、府内の多様な団体が連携し新たに立ち上げたNPO法人京都地球温暖化防止府民会議が京都府知事からセンターとしての指定を受け、その活動を開始しました。

京都府地球温暖化防止活動推進センターの活動は、国、京都府、府内の多様な団体、会員の皆様などのご支援によって支えられています。

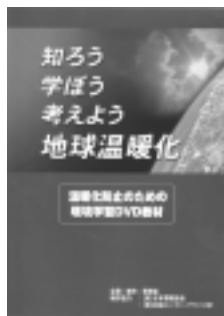
天橋立を守ろう！ 日本三景地球温暖化防止シンポジウムを開催しました！

STOP! CLIMATE CHANGE
SAVE the AMANOHASHIDATE

このシンポジウムは、環境省の「都道府県センター普及啓発・広報事業」の補助を受けて実施いたしました。

11月6日、みやづ歴史の館 文化ホール（宮津市）で「天橋立を守ろう！日本三景 地球温暖化防止シンポジウム」を実施しました。その内容を紹介します。

DVD「知ろう・学ぼう・考えよう 地球温暖化」上映



環境省が作成したDVD教材「知ろう・学ぼう・考えよう 地球温暖化」の一部を上映し、温暖化のメカニズムや原因、気温上昇の予測についての情報を共有しました。

この教材は、当センターで貸出しを行っています。興味をお持ちの方は、事務局までご連絡ください。

報告「温暖化問題をめぐる現状」

京都府センター運営委員長の浅岡美恵より、まったなしとなっている温暖化の状況、京都議定書発効に向けた動き（右下コラム参照）、国内の対策の現状、地域での取組の重要性など、温暖化問題をめぐる状況について報告しました。



温暖化防止に向けてのメッセージ



天橋立を守る会の森輝吉氏、琴引浜鳴り砂を守る会の松尾省二氏より、それぞれの団体の活動をご紹介いただき、現在あらわれ始めている温暖化の影響、温暖化防止に向けたメッセージ、具体的な温暖化防止活動の提案などについてお話しいただきました。

講演「家庭の省エネのポイント」

ひのでやエコライフ研究所の鈴木靖文さんから、家庭の省エネのポイントについてお話しいただきました。「製品選びのときに省エネ型のものを選択すること」「長時間の保温をやめること」などの具体的な対策を、例をあげてわかりやすく紹介していただきました。



リレートーク「私たちの温暖化防止活動」



地域での温暖化対策の担い手の方々に、その活動内容を紹介していただき、活動への思いをお話いただきました。様々な分野の先進事例についての情報を得ることができました。

【報告内容・報告者】

「小学校で実施する参加型の環境教育」(岡本朋子(宮津市立由良小学校))

「廃食油をディーゼル燃料に！」(蒲田充弘(丹後の自然を守る会))

「地球デザインスクールと手作りエコトピア！」

(中嶋章夫(地球デザインスクール))

「省エネラベルを活用した省エネ製品選択キャンペーン！」

(後藤幸男(京都府電機商業組合宮津支部))

「パートナーシップによる温暖化防止活動」(中村清一(宮津市エコネットワーク))



参加者の声



DVDの映像を通じての説明が大変参考になった。地域での活動にも目で見える「ビジュアル」を使って温暖化への防止活動の推進に活用していきたいと思う。

家庭での省エネポイント…温暖化防止に向けて、家庭で即実施ができるヒントを得ることができました。

それぞれ大変良いお話でした。(中略)実行できるまでのむずかしさがいろいろあると思いますが、地域でも皆に話を持ちかけてみたいと思います。

リレートーク:実践者として力強く内容の説明も大変わかりやすかった。益々の活躍をお祈りします。大変感動しました。

リレートークでの府内各地の活動が参考になった。今後府内全域で進められるようにネットワークを広げていければと思う。時間がもう少しあればと思った。

<参加者アンケートより抜粋>

台風23号により被害を受けられた方々にお見舞い申し上げます。

また、被災地域であるにも関わらずこのシンポジウムの開催にご協力いただきました皆さまに、厚く御礼申し上げます。

当初ご挨拶いただく予定でした宮津市長、京丹後市長は、台風23号の災害対策のため欠席となりました。

シンポジウム会場では、台風23号被災者支援の募金活動を実施いたしました。

お寄せいただいた義援金40,481円は、宮津市災害対策本部にお届けいたしました。

シンポジウム終了時には、1月に神戸で開かれる国連防災世界会議に向けた特別アピールを参加者全員で採択しました。

HOT TOPICS

動き出す京都議定書！

ロシアが京都議定書を批准！ 来年2月にも発効へ！！！！

1997年に開催された「地球温暖化防止京都会議(COP3)」で採択された京都議定書ですが、7年が経過しようとしている今も、効力を持っていません。京都議定書は、<1>気候変動枠組条約締約国の55カ国以上の批准、<2>先進国の1990年のCO₂排出量の55%を占める国々の批准、の2つの要件を満たしてから90日後に発効する(=効力を持つ)と定められているのですが、<2>の要件を満たしていなかったためです。

しかし、11月5日、発効の鍵を握っていたロシアが批准作業を終え、18日に批准書を国連に寄託しました。これで来年2月16日には京都議定書が発効することになりました。

まずは最大の排出国アメリカ抜きでのスタートとなりますが、いよいよ京都議定書は正式に動き出すこととなります。

これを機に、より一層、温暖化対策を進めていきましょう。

関連情報

京都府知事、京都市長、京都商工会議所会頭が、米大統領にメッセージ！

京都府知事、京都市長、京都商工会議所会頭は、11月15日、米国のブッシュ大統領に対し、京都議定書の枠組みへ復帰し、国際社会と連携して地球温暖化に取り組むことを求めるメッセージを連名で送付しました。

地球の学校と親子温暖化教室

平成16年度の山城北部地域推進員協働の取組

@長岡京市

このコーナーでは、地域での温暖化防止活動の実践例を紹介します。

報告：鶴野高資
(地球温暖化防止活動推進員)

はじめに

「平成16年度の推進員活動は地域市町村をまたがってぜひ一緒にできたら・・・」7月4日の第1回推進員研修会地区別グループワークでの1コマが発端となり、急きょ、山城地域5市の推進員の皆さんにアンケートをとり、年間活動の進め方、行事案、各市の幹事役を強引に決めました。まずは7名の推進員がいる長岡京市を舞台に、京都府センターと協力して「地球の学校」と「親子温暖化教室」(7面参照)を実施するので、皆さん助けてくださいね、と。京都府、京都府センター、地域の行政担当者や環境団体に協力していただき、推進員も相互に連携すれば何とかかなるのでは、とにかく動きながら考えよう、という体当たりの活動がはじまりました。

地球の学校 <第1回>

おひさま発電所を設置したゆりかご保育園を会場に、3回連続のプログラムを実施することになり、京都府センターや推進員、長岡京市環境の都づくり会議メンバー、市の担当者らが集まって内容を組み立てました。8月11日の準備会を経て、いよいよ8月24日は第1回目の開催日です。いったい誰が、何人の人に集まってもらえるのかと不安な夕刻を迎えましたが、京都府から2名、長岡京市役所と向日市役所の環境担当者、長岡京市環境の都づくり会議より3名、長岡京市内の今里保育所の

所長、ゆりかご保育園スタッフ23名、向日市、八幡市及び長岡京市在住の推進員計9名の、合計38名もの皆さんの参加が得られました。全員の自己紹介に続き、ゆりかご保育園の高橋園長より、今年3月に「点灯式」を実施した市民共同のおひさま発電所の設置経緯と発電状況の報告がありました。その後、5組に別れてワークショップ「フォトランゲージ」を行いました。続いて、京都府センターの木原さんから、温暖化のメカニズムや影響などについて、グラフや写真を使っただけの説明がありました。

時間が経つのが早く、あっという間の2時間でした。「本当に楽しかった」とは、園のスタッフ一同の感想でした。

第2回目は11月20日に、地域住民の方々にも参加を呼びかけ、省エネクイズ大会と省エネ家電についての情報提供を行う予定にしています。なお、第3回目は、来年の3月に実施する予定です。

写真(上):「フォトランゲージ」の様子
(下):温暖化についての説明の様子

親子温暖化教室

打ち合わせの段階では「本当にうまくいくのか」とはらはらしましたが、10月16日の開催当日には、会場となった長岡京市立第九小学校体育館に、45名の児童、校長先生をはじめとする先生方、保護者や校区少年補導委員の方々18名、長岡京市役所の職員、長岡京市環境の都づくり会議スタッフ、推進員6名が集まりました。京都府センターの木原さんからの温暖化の話に続き、家庭のエネルギー消費機器を親子が協力して書き出しここ30年間の増加を実感するワークショップや自転車発電体験を行いました。その後、6班に別れて、「自分たちにできる温暖化対策」について考えました。

今回の企画は第九小学校教育友会のサタデープロジェクトにジョイントして実施したもので、これが実現できたのもひとえに校区少年補導委員も兼ねる村上推進員の熱意と京都府センターの木原さんの使命感のおかげです。

参加された校長先生も「次回は高学年を対象としては是非また」とおっしゃっていました。今回参加した一人でも多くの児童が家に帰って「電灯の消し忘れがあるよ。冷蔵庫は詰めすぎないようにね」とお母さんや兄弟に呼びかけてくれればと願っています。



写真：親子温暖化教室の様子

特定非営利活動法人

コンシューマーズ京都（京都消団連）

このコーナーでは、温暖化防止に関連する活動を行っている京都府内の団体を紹介しています。今回は、コンシューマーズ京都理事長で、京都府地球温暖化防止活動推進センター監事の原強さんに、コンシューマーズ京都の活動について紹介していただきました。

コンシューマーズ京都は、消費者の保護と環境保全に取り組むNPO団体です。消費者の視点から温暖化防止に貢献すべく、省エネ製品グリーンコンシューマーキャンペーン（詳細は通信「うぉーみんぐ」1号・2号参照）にも参画してきました。

コンシューマーズ京都では、2004年度、「地球温暖化防止と森林ボランティア」というプログラムに取り組んできました。正直なところ、私たちに荷が重い課題ではありましたが、京都府地球温暖化防止活動推進センターに後援いただいたのをはじめ、多くの方のご協力により、それなりの成果をおさめてきたのではないかと思います。

9月26日（日）には、京都市北区の雲ヶ畑林業センターで森林ボランティア体験セミナー「森をつくろう」を開催しました。今回のセミナーは、森林ボランティアの実体験を通じて「森がだいすき」人間を育成することをめざしたもので、幸い、京都森林インストラクター会の指導・援助をうけ、また、天候にもめぐまれ、有意義な企画になったと言えます。

午前中の学習で、気候ネットワーク事務局長・田浦健朗氏の講演を聞き、参加者一同、「まったなし」になっている「地球温暖化防止」の課題についてあらためて理解を深めることができましたと言えます。

今回のセミナーでは、何といても「間伐作業体験」がハイライトでした。30度あまりの傾斜地で自分の身体を支えるのがやっとという中で、森林インストラクターの方の指導でノコギリを使い、汗ぐっしょりになりながら、一本、また一本と間伐をしていきました。この作業を通じて、間伐作業を行うことは実にはたいへんなことだが、とても大事なことなのだ、だれもが実感したので

はないかと思えます。

また、セミナーに先立って、春に作成したパンフレット「森へ行こう」につづき、パンフレット「森をつくろう 地球温暖化防止と森林ボランティア」を作成しましたが、好評を得ています。（まだ在庫がありますので、必要な方にはお渡しできます）

今回の経験を大事にししながら、さらに「森がだいすき人間」がふえていくように、そして地球温暖化防止の取組が具体的な成果をおさめることができるように、活動を継続していきたいと思っています。

なお、この事業は（社）国土緑化推進機構の「地球温暖化防止の森林づくりボランティア活動支援事業」の助成をうけて実施されましたので申し添えておきます。



森林ボランティア体験セミナー「森をつくろう」に集まった人々



パンフレット「森をつくろう 地球温暖化防止と森林ボランティア」(A5サイズ・15ページ)

連絡先
〒604-0847 京都市中京区烏丸通二条下るヒロセビル5F
TEL：075-251-1001 FAX：075-251-1003
URL：http://hc2.seikyoku.ne.jp/home/syodanren/

平成 16 年 11 月 15 日までに寄せられたイベント情報を紹介します。

「京都議定書」シンポジウム

始動！京都議定書！～京都議定書誕生の地「京都」から、世界へ～
日 時：11月27日（土）12:30～17:00
会 場：国立京都国際会館大会議場
内容・申込み方法：8面参照
主 催：環境省、京都府、京都市、京都商工会議所、
全国地球温暖化防止活動推進センター、
京都府地球温暖化防止活動推進センター



雨水利用セミナー

「ヒートアイランド現象と雨水地下浸透」
日 時：11月27日（土）13:30～16:30
会 場：ひと・まち交流館京都（京都市下京区）
内 容：(1)「京都でのヒートアイランド現象と水循環」
(2)「雨水を活かした緑豊かな都市づくり」
参加費：会員：500円 一般：800円
主 催：京都・雨水利用をすすめる会
問合せ：TEL/FAX 075-581-3619
E-mail：ueda1@mbox.kyoto-inet.or.jp

京エコセミナー「京都議定書の国際交渉について」

日 時：11月27日（土）18:30～20:00
会 場：京エコロジーセンター（京都市伏見区）
参加費：無料 対 象：中学生以上
講 師：松本泰子氏（京都大学大学院地球環境学 助教授）
主催：京エコロジーセンター
申込み：京エコロジーセンターまで（先着70名）
TEL 075-641-0911 FAX 075-641-0912



シンポジウム「市民が進める温暖化防止2004」

～いよいよ京都議定書発効へ！！～
日 時：12月4日（土）～5日（日）
会 場：ハートピア京都（京都市中京区）
内 容：
12月4日（土）10:30～
開会セレモニー～京都議定書発効が目前に～
午後：分科会（テーマ：炭素税、地域の対策等）
夜間：映画「東京原発」上映
別料金：前売り1,000円、当日1,200円
12月5日（日）9:30～
午前：分科会（テーマ：進行する温暖化、自然エネルギー、フロン）
午後：全体会～脱温暖化社会へステップアップ～
参加費：(2日分・資料代含む)：一般1,500円、会員・学生1,000円
主 催：気候ネットワーク
問合せ：TEL 075-254-1011 E-mail kikonet@jca.apc.org
URL <http://www.jca.apc.org/kikonet/event/sympo2004.htm>

雲ヶ畑・森の文化祭 ～森にあふれる明日のパワー～

日 時：11月27日（土）10:00～16:00
*雨天時は28日（日）に延期
会 場：林業総合センター（京都市北区雲ヶ畑地区）
内 容：
・ペレットストーブの実演
・自転車発電、蒸気発電の実演
・薪割り・ノコ引き体験
・薪炭を使って作った料理等
参加費：無料
主 催：山仕事サークル 杉良太郎（すぎよしたろう）
薪く炭く KYOTO（しんくたんくきょうと）
雲ヶ畑・森の文化祭 HP：
<http://sinktank.kdn.jp/moribun/index.html>
問合せ：三原まで
TEL：090-9981-0283 E-mail：ichiro18@leto.eonet.ne.jp

最新のイベント情報は、Webサイトで紹介しています。ぜひご覧ください。また、イベント情報をお寄せください。

「要申込」の印がついているイベントは、事前申込が必要です。

エコの豆知識

クイズを通して、暮らしの中の温暖化対策の情報をお届けします！

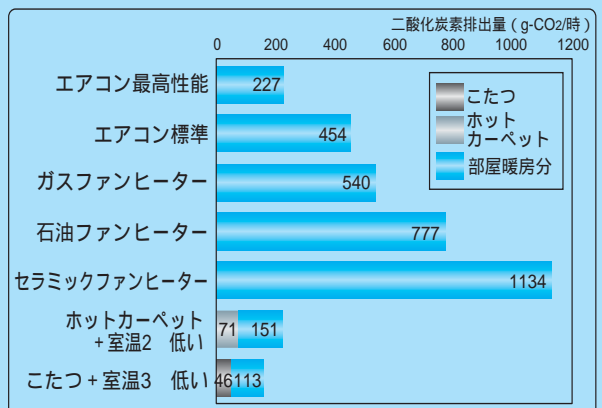
Q. 冬の暖房についてのクイズです。部屋全体を暖めるとき、もっとも二酸化炭素排出量の少ない機器は、次のうちどれでしょう？

- (1) エアコン (2) ガスファンヒーター
(3) 石油ファンヒーター (4) セラミックファンヒーター

発電時には、もともとの燃料が持っているエネルギーの多くは熱として逃げてしまいます。そうやって作った電気をまた熱に変えるのはかなりの無駄。電気ストーブやセラミックファンヒーターの二酸化炭素排出量はとても多くなります。

一方、エアコンは熱を作り出す機械ではなく、室内機と室外機の間で熱を汲み上げる機械であるため（ヒートポンプと呼ばれます）高効率のものであればかなり省エネになります。なお、暖かい空気は天井付近にたまりやすいので、時々うちわや扇風機などで空気をかき混ぜてやるのが暖かく過ごすコツです。

また、ホットカーペットやこたつを用いて足下を暖めることで室温を下げられれば、さらに省エネになります。（右のグラフ参照）




A. (1) エアコン 出題：鈴木靖文（ひのでやエコライフ研究所）

各地の団体や推進員の方々と協力して「地球の学校」「親子温暖化教室」を実施しています。

地球の学校：環境省の補助を受けて実施する大人向けの参加型環境教育プログラム。

親子温暖化教室：京都府からの委託で実施する小学生とその親などを対象にした環境教育プログラム。

地球の学校（三和町）




「NPO 丹波みわ」や推進員と協力して実施している3回連続のプログラムです。

親子温暖化教室（京丹後市）



京丹後市と協力して、弥栄の3つの小学校の5年生児童を対象に実施しました。

親子温暖化教室（宮津市）



推進員、宮津市、宮津市エコネットワークなどと協力して、由良小学校で4回連続の教室を実施しています。

地球の学校（長岡京市）



おひさま発電所を設置したゆりかご保育園を会場に、3回連続のプログラムを実施中です。




親子温暖化教室（舞鶴）
8月に実施しました（詳細は前号参照）

親子温暖化教室（京北町）



森守協力隊、推進員らと協力して、間伐体験に併せた学習会として実施しました。

親子温暖化教室（長岡京市）




長岡京市立第九小学校で、「サタデープロジェクト」の一環として実施しました。（詳細は4面参照）

親子温暖化教室（園部町）



園部町や推進員と協力し、西本梅小学校児童の宿泊研修のプログラムとして実施しました。

地球の学校（城陽市）




城陽環境パートナーシップ会議、推進員らと協力して、見学会を含む3回連続のプログラムを実施しています。

親子温暖化教室（木津町）



「エコキッズスクール」の1プログラムとして、京エコロジーセンターを会場に実施しました。

親子温暖化教室（京都市）



エコメイト(京エコロジーセンターボランティア)と協力して、桃山南小学校で実施しました。保護者にも参加いただきました。

今後、地球の学校は京都市と園部町で、親子温暖化教室は城陽市で実施していく予定です。

プログラムの中身は、各地の団体、推進員、学校の先生方と協力して組み立てています。また、実施に当たっては、気候ネットワーク、環境市民などにもご協力いただいています。関わってくださっているすべての皆様にあつく御礼申し上げます。

京都府地球温暖化防止活動推進員研修を実施しました。

9月25日・10月2日に、温暖化の疑問に答える知識編研修を行いました。また、11月6・7日に、先進地視察・宿泊研修を行い、活動の活性化に向けての交流や各地の自然災害等の情報交換を行った後、「丹後の自然を守る会」の活動の様子を見学しました。

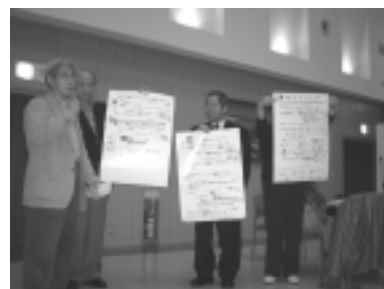
当初予定していた太鼓山の風力発電施設の見学は、台風23号の影響で中止になりました。

ブースを出展して啓発を行いました。

綾部市環境市民会議などが実施するコスモス祭にブースを出し、自転車発電体験、太陽光パネルで動くおもちゃの展示、省エネグッズの紹介、啓発パネル展示などを行いました。また、風人祭（京丹後市）や、ひよし水の杜フェスタ（日吉町）にブースを出し、エコライフチェックコーナーを設けてその場で診断書をお渡ししました。

環境家計簿・省エネ診断事業を実施しています。

環境省の委託を受け、環境家計簿・省エネ診断事業を実施しています。参加者には、家庭の実状に応じたアドバイスなどを掲載した「診断書」をお届けするほか、粗品を進呈いたします。秋・冬版の取組に今からでもご参加いただけます。関心を持たれた方は、お気軽にご連絡ください。



写真（上）：推進員研修会の様子
（下）：コスモス祭のブースの様子



事務局からのお知らせ

温暖化防止塾にご参加ください。

毎月の第2・第4水曜日に、センター事務所会議室にて「温暖化防止塾」を開催しています。参加費は無料です。お気軽にご参加ください。
(今後の予定は、右に記載します。)

Webサイトをご活用ください。

Webサイトでは、「イベントカレンダー」コーナーを設け、府内で実施される温暖化防止関連のイベント情報を発信しています。また、温暖化問題についてわかりやすく説明するスライドショーも掲載しています。ぜひご活用ください。また、皆さまの地域で実施されるイベントなどの情報をお寄せください。

<詳しくは <http://www.kcfca.or.jp> をご覧ください>

啓発グッズを貸し出しています。

温暖化啓発パネル(A1サイズ10枚セット)やDVD教材、消費電力計、省エネグッズなどを貸し出しています。ぜひイベントなどでご活用ください。

「自然エネルギー普及サポートチーム」ができました。

「自然エネルギー普及サポートチーム」ができました。京都府などとも協力しながら、市民共同の発電所づくりをお手伝いいたします。関心をお持ちの方は事務局までご連絡ください。(市民共同の「おひさま発電所」づくりの事例については、ニュースレター「うぉーみんぐ」第1号をご覧ください。)

今後の「温暖化防止塾」の予定

「京都府内市町村における
温暖化対策の現状と課題」

日時：12月22日(水) 18:30～20:00
話題提供：平岡俊一(立命館大学大学院・
気候ネットワーク)

当センターとして行った府内市町村アンケート結果の分析を元に、京都府内市町村の温暖化対策の取組状況についてご紹介いただきます。

12月8日の温暖化防止塾は休ませていただきます。



画像：Webサイトの温暖化問題スライドショー

「京都議定書」シンポジウム

始動！京都議定書！～京都議定書誕生の地「京都」から、世界へ～

日時：11月27日(土) 12:30～17:00
会場：国立京都国際会館(地下鉄「国際会館」下車)
参加費：無料 要 事前申込み

【プログラム】

- あいさつ 山田啓二 京都府知事 梶本頼兼 京都市長
- (1) 特別講演「温暖化を巡る国際・国内の動向」
小池 百合子 環境大臣
- (2) 専門家シンポジウム
「温暖化対策の重要性 温暖化対策先進国 イギリスの最新動向」
クリス・アラン 駐日英国大使館エネルギー環境担当書記官(英国行政)
コリン・ゴム BP オーストラリア支社(英国企業)
マーク・ケンパー The Climate Group(英国NGO)
- (3) パネルディスカッション(1)
「京都議定書の約束達成に向けた各主体の具体的な行動について」
- (4) パネルディスカッション(2)
「地球温暖化防止に向けて京都からのメッセージ」

【申込み方法】

- Webサイトからの申込み：
<http://www.jccca.org/> の申込フォームより
- E-mail・FAX・はがきによる申込
記入内容/住所、氏名(ふりがな)、勤務先、電話番号、FAX番号
地球温暖化防止のためにあなたが実践されていること
京都議定書シンポジウムへのご質問
- 宛先(問合せ先)：全国地球温暖化防止活動推進センター
〒106-0041
東京都港区麻布台1-11-9 プライム神谷町ビル2F
E-mail: sympo@jccca.org
TEL: 03-5114-1281 FAX: 03-5114-1283

主催：環境省、京都府、京都市、京都商工会議所、全国地球温暖化防止活動推進センター、京都府地球温暖化防止活動推進センター

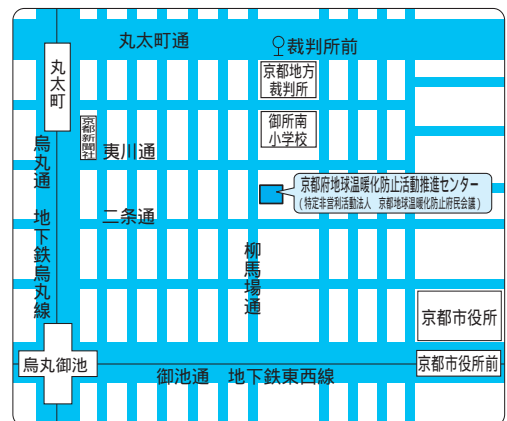
京都府地球温暖化防止活動推進センター通信「うぉーみんぐ」

(平成16年秋・冬号 平成16年11月発行(年4回発行))

発行：京都府地球温暖化防止活動推進センター
(特定非営利活動法人 京都地球温暖化防止府民会議)
理事長：郡嶋 孝 運営委員長：浅岡 美恵
〒604-0965 京都市中京区柳馬場通二条上る六丁目283番4
TEL: 075-211-8895 FAX: 075-211-8896
URL: <http://www.kcfca.or.jp> E-mail: center@kcfca.or.jp

編集：小倉 正 木原 浩貴 淵上 佑樹

活動を支えてくださる会員を募集しています！
年会費 正会員(個人)：1,000円 正会員(団体)：2,000円
準会員(個人)：1,000円 準会員(団体)：2,000円
賛助会員：10,000円
詳しくは事務局までお問い合わせください。



この印刷物は、古紙配合率100%の再生紙に、大豆油インキで、風力発電による自然エネルギーを使って印刷しています

